

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市中部リハビリテーションセンター	評価対象年度	令和元年度
事業者名	・事業者名 中部リハビリテーションセンター共同事業体 社会福祉法人川崎聖風福祉会 ・代表者名 野神 昭雄 ・住所 川崎市川崎区池上新町3-1-8	評価者	障害計画課長
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日	所管課	健康福祉局障害保健福祉部 障害計画課

2. 事業実績

利用実績	井田日中活動センター 就労移行（定員10名）契約者 0名、就労継続B（定員20名）契約者 15名 生活訓練（定員35名）契約者 5名、生活介護（定員 20名）契約者 23名 井田障害者センター（在宅支援室）相談事業 365件、在宅リハ評価訪問 142件 井田地域生活支援センター 相談支援活動件数 4,980件 地域活動支援センター登録者数 149名（令和2年3月31日現在）																		
	井田日中活動センター	収支差額	2,724千円																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>収入</th> <th>支出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経常活動 95,744千円</td> <td>経常活動 93,020千円</td> </tr> <tr> <td>給付費 63,415千円</td> <td>人件費 61,729千円</td> </tr> <tr> <td>川崎市単独扶助 8,031千円</td> <td>事務費 21,301千円</td> </tr> <tr> <td>指定管理委託料 0千円</td> <td>事業費 7,490千円</td> </tr> <tr> <td>拠点区分間織入 14,000千円</td> <td>拠点区分間織入 2,500千円</td> </tr> <tr> <td>その他 10,298千円</td> <td>施設整備等 0千円</td> </tr> <tr> <td>合計 95,744千円</td> <td>合計 93,020千円</td> </tr> </tbody> </table>	収入	支出	経常活動 95,744千円	経常活動 93,020千円	給付費 63,415千円	人件費 61,729千円	川崎市単独扶助 8,031千円	事務費 21,301千円	指定管理委託料 0千円	事業費 7,490千円	拠点区分間織入 14,000千円	拠点区分間織入 2,500千円	その他 10,298千円	施設整備等 0千円	合計 95,744千円	合計 93,020千円		
収入	支出																		
経常活動 95,744千円	経常活動 93,020千円																		
給付費 63,415千円	人件費 61,729千円																		
川崎市単独扶助 8,031千円	事務費 21,301千円																		
指定管理委託料 0千円	事業費 7,490千円																		
拠点区分間織入 14,000千円	拠点区分間織入 2,500千円																		
その他 10,298千円	施設整備等 0千円																		
合計 95,744千円	合計 93,020千円																		
※端数処理のため合計が一致しないことがあります。																			
収支実績	井田障害者センター（在宅支援室）	収支差額	1,758千円																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>収入</th> <th>支出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経常活動 78,895千円</td> <td>経常活動 77,137千円</td> </tr> <tr> <td>給付費 0千円</td> <td>人件費 58,838千円</td> </tr> <tr> <td>川崎市単独扶助 0千円</td> <td>事務費 2,874千円</td> </tr> <tr> <td>指定管理委託料等 78,895千円</td> <td>事業費 75千円</td> </tr> <tr> <td>拠点区分間織入 0千円</td> <td>拠点区分間織入 14,839千円</td> </tr> <tr> <td>その他 0千円</td> <td>その他 511千円</td> </tr> <tr> <td>合計 78,895千円</td> <td>合計 77,137千円</td> </tr> </tbody> </table>	収入	支出	経常活動 78,895千円	経常活動 77,137千円	給付費 0千円	人件費 58,838千円	川崎市単独扶助 0千円	事務費 2,874千円	指定管理委託料等 78,895千円	事業費 75千円	拠点区分間織入 0千円	拠点区分間織入 14,839千円	その他 0千円	その他 511千円	合計 78,895千円	合計 77,137千円		
収入	支出																		
経常活動 78,895千円	経常活動 77,137千円																		
給付費 0千円	人件費 58,838千円																		
川崎市単独扶助 0千円	事務費 2,874千円																		
指定管理委託料等 78,895千円	事業費 75千円																		
拠点区分間織入 0千円	拠点区分間織入 14,839千円																		
その他 0千円	その他 511千円																		
合計 78,895千円	合計 77,137千円																		
※端数処理のため合計が一致しないことがあります。																			
井田地域生活支援センター（はるかぜ）	収支差額	1,861千円																	
サービス向上の取組	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>収入</th> <th>支出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経常活動 38,819千円</td> <td>経常活動 36,958千円</td> </tr> <tr> <td>給付費 493千円</td> <td>人件費 27,475千円</td> </tr> <tr> <td>川崎市単独扶助 0千円</td> <td>事務費 5,093千円</td> </tr> <tr> <td>指定管理委託料等 37,839千円</td> <td>事業費 2,445千円</td> </tr> <tr> <td>拠点区分間織入 70千円</td> <td>拠点区分間織入 1945千円</td> </tr> <tr> <td>その他 417千円</td> <td>施設整備等 0千円</td> </tr> <tr> <td>合計 38,819千円</td> <td>合計 36,958千円</td> </tr> </tbody> </table>	収入	支出	経常活動 38,819千円	経常活動 36,958千円	給付費 493千円	人件費 27,475千円	川崎市単独扶助 0千円	事務費 5,093千円	指定管理委託料等 37,839千円	事業費 2,445千円	拠点区分間織入 70千円	拠点区分間織入 1945千円	その他 417千円	施設整備等 0千円	合計 38,819千円	合計 36,958千円		
収入	支出																		
経常活動 38,819千円	経常活動 36,958千円																		
給付費 493千円	人件費 27,475千円																		
川崎市単独扶助 0千円	事務費 5,093千円																		
指定管理委託料等 37,839千円	事業費 2,445千円																		
拠点区分間織入 70千円	拠点区分間織入 1945千円																		
その他 417千円	施設整備等 0千円																		
合計 38,819千円	合計 36,958千円																		
※端数処理のため合計が一致しないことがあります。																			
・中部リハビリテーションセンター内の各施設が一体的に運営されることを目指し、各種会議等を開催して役割分担等を調整するなど連携を図っている。 ・リハビリテーションセンター内の各施設がつながることで、相談者の引き継ぎがそれぞれの施設間でなされ、日中活動センターの利用者増にもつながっている。 ・地域活動支援センターでは、地域移行・地域定着支援のため、市内外の病院へ出向いて事業の説明会を行っている。																			

3. 評価（評価段階:5～1.標準:3.加点割合:5→100%,4→80%,3→60%,2→40%,1→0%）

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	利用者への支援	利用者に対する支援を着実に実施しているか	10	3	6
		利用者の障害特性に応じた個別支援等を実施しているか			
	事業成果	基本協定に規定する業務の範囲を適切に実施しているか	10	3	6
		指定管理施設としての事業目的を達成することができたか			
(評価の理由) ・日中活動センターでは、高次脳機能障害の方の利用が増えている傾向があり、復職を目指す方への就労支援を実施している。 ・在宅支援室では、「地域ニーズがあっても相談支援に繋がらないことの解消に向けた取組」として、支援機関等への数多くの訪問により、地域関係機関との信頼関係の構築を図っている。 ・地域生活支援センターでは、厚生労働省の精神障害者の事業にアドバイザーとして参加し、地域移行を促進する仕組みづくりに貢献した。					
収支状況	支出状況	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	3	3
		支出に見合う効果等が図られているか			
	収入状況	計画通りの収入が得られているか	5	3	3
		条例に基づく利用料等を適切に徴収しているか			
	適切な会計手続	会計基準に基づく会計処理がなされているか	5	3	3
		事業収支に関して適正な会計処理が為されているか			
	(評価の理由) ・在宅支援室及び地域生活支援センターでは、予算内の支出であったが、日中活動センターにおいては、予算を上回る支出となっている。 ・日中活動センターでは、年々給付費の収入等が増加しているものの、法人からの織入金で不足する費用の補填をしている。 ・社会福祉法人の会計基準に基づき適正に会計処理を行われている。				

サービス体制	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	3	6
		利用者への支援を適時かつ十分に行っているか			
	サービス向上への取組み	現状分析、課題把握等を常に行っているか	5	4	4
		サービス向上に向けた取組みがなされているか			
	利用者の意見・要望への対応	意見・要望の収集方法を確立しているか	5	3	3
		利用者からの要望や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか			
	(評価の理由) ・日中活動センターでは、利用者の意見を聞く「スマイルミーティング」を行い、その意見を取り入れた給食メニューの提供、日帰り旅行先の決定を行っている。 ・在宅支援室では、利用者への支援終了時の満足度調査や支援機関向けのアンケート調査によって、サービスの向上に努めている。 ・地域活動支援センターでは、毎朝の職員ミーティングのほか、月3回の拡大ミーティングによって情報・課題の共有を行っており、対話を重視した運営を心掛けている。				
	適正な人員配置	必要な人員が必要な場所に適切に配置されているか	5	3	3
	連絡・連携体制	所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
組織管理体制	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修等が行われているか	5	3	3
	安全・安心への取組	事故、犯罪、災害等から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	3	3
		緊急時の連絡体制を構築しているか			
	コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	3	3
	職員の労働条件・労働環境	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備されているか	5	3	3
	(評価の理由) ・各施設において、職員のスキルアップのための各種研修へ参加できる体制を取っており、研修を通じた業務知識等の向上が図られている。 ・中部リハビリテーションセンター全体で、年2回の防災・避難訓練を実施するとともに、井田地域の複数機関で組織する「井田地域福祉関係施設防災対策会議」を開催し、防災対策に努めている。				
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	5	3	3
	管理記録の整備・保管	業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか	5	3	3
	清掃業務	施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか	5	3	3
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	5	3	3
	(評価の理由) ・建物管理関係の清掃・警備・昇降機の保守等については、井田障害者センター(更生相談所分室)主導により委託にて業務実施がされており、運営調整部会で協議しながら適切な管理が行われている。				

4. 総合評価

評価点合計	61	評価ランク	C
-------	----	-------	---

評価点合計:100点満点、標準点:60点

評価ランク:A→E、標準:C,A→80点以上,B→70点以上80点未満,C→60点以上70点未満,D→50点以下

A→特に優れている,B→優れている,C→適正である,D→改善が必要である,E→問題があり適切な措置を講じる必要がある。

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

・リハビリテーションセンター内の各種会議等により、各施設間の理解を深めるとともに、相互の事業への関わりや他施設からの利用者受け入れなど、センター内での連携に向けた取組が進められている。 ・日中活動センターにおいては、中部リハセンター内の在宅支援室やはるかぜから連携した利用者の受け入れ等により、徐々に利用者を増やしている。 ・地域生活支援センターは、ピアサポート活動や地域移行の取組において、市内で中心的な役割を担いながら、それぞれ事業が執り行われている。また、台風19号の際の対応として、被災された障害福祉サービス事業所に対し、運営するための場所(共用会議室)を無償で提供して、被災施設が復旧するまでの間の貸し出し支援が行われた。
--

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

・利用者満足度に関するアンケート調査を毎年実施するとともに、その結果を分析した上でサービスの改善・向上に活かすよう努めること。 ・在宅支援室については、井田障害者センター(更生相談所分室)と密な連携を図り、今まで以上に一体的な取組を進めること。 ・障害者の高齢化、障害の複雑化及び重度化に伴って、利用者ニーズも多様化している状況がある。各施設において、こうしたニーズ等に対応できる専門性を一層高めていく取組を進めること。
--